

## 採石業

# 八重島窯業原料株式会社

限りある大切な資源を有効活用し、  
業界をリードする。



八重島窯業原料株式会社  
 対馬市厳原町東里75番地  
 TEL.0920-52-1137  
 FAX.0920-52-5678  
<http://www.yaeshima.co.jp/>  
 ✉ info@yaeshima.co.jp  
 代表取締役/八重島成一郎  
 設立日/1984年11月1日  
 資本金/30,000,000円  
 業種/採石業  
 従業員数/10名

長崎県対馬市で、国内最大級の鉱床である曹長石(ソーダ長石)の採掘を行い、対馬陶石・対馬長石の名称で販売している。主に窯業用の原料として出荷している他、碍子の原料としても出荷しており、全国の手メーカーと取引がある。また窯業用原料の規格外の石を土木建築用骨材として販売するなど、資源の有効活用にも取り組んでいる。

## 補助事業の内容と成果

## 蛍光X線分析装置の導入による 生産の効率化及び 硝子向け原材料としての新規参入

## 事業のきっかけ

山には脈があり、脈によって出荷用途は異なる。これまでどの脈にどんな元素が多く含まれているかは長年の感覚で判断していた。しかし各メーカーの製品ごとの規格(8元素からなる鉱物の含有成分比率)は細かく定められており、各規格に合った品質の原料をいかに効率よく生産し、安定供給できるかが課題であった。

## 事業内容・成果

「蛍光X線分析装置」は、どんな元素が多く含まれているかが瞬時に分かる機械。これを使って各生産工程において適宜、検査を行えば、原鉱の成分が化学分析値として表される。そのため出荷先を迅速に判断できるようになった。

それまでは長年の経験で爆薬を仕掛けていたが、本機械の導入により、分析結果をもとに計画的に採掘できるようになったため、爆薬の量を減らすことができた。以前は感覚で判断していたために窯業用として集荷できるものを土木用として出荷するなどしてロスが多かったが、これも改善された。無駄掘りをするのがなくなり、鉱山の寿命が延びたことも大きな効果であった。

## 今後の展望

窯業原料を採掘販売している会社は資源の枯渇により、国内で数社しかない。その上、大手メーカーはコロナ禍において国内産の原料の重要性を再認識し始めている。今後は長く採掘できるよう資源を大切にしながら、海外原料との競争にも力を入れたい。

## ものづくり補助金活用

## 爆薬1kgに対する原料採取量

# 52%アップ

爆薬の量が減り、鉱山の寿命も延びた。

